

69

供 述 調 書	
住 居	
職 業	
氏 名	
上記の者は、令和2年6月3日、東京地方検察庁において、本職に対し、任意次のとおり供述した。	
1	私は、現在、大川原化工機株式会社の従業員であり、同社エンジニアリング部の部責代理を務めています。
	私は、昭和60年に当社に入社し、35年間にわたって技術畑で勤務してきましたので、当社で製造・販売している噴霧乾燥器の構造や仕様などについては理解しています。
2	当社で製造・販売している噴霧乾燥器のうち、カタログに掲載している定型機については、いずれも、乾燥室に入る直近の入口温度を250℃にすることができ、入口温度を250℃にすると、乾燥室の出口温度は100℃いくらかいかないくらいの温度になります。
	なお、今話した出口温度は、原料を噴霧・乾燥して製品を製造する運転をしたときの温度で、原料を噴霧・乾燥せず、熱風だけを内部に送り込む運転をした場合には、熱風の熱が原料の乾燥工程で奪われることを考慮しなくてよくなるので、出口温度で110℃から115℃くらいになると思います。
	噴霧乾燥器内部の温度については、熱風が乾燥室に入ってから放熱が始まり、すぐに温度が下がりますが、当然、出口温度以上の温

検 察 庁

度ではありますので、原料を噴霧・乾燥させる場合でも100℃以上、原料を噴霧・乾燥せずに熱風だけを内部に送り込む運転をした場合には110℃以上にはなりません。	
問	噴霧乾燥器の内部の温度が100℃以上になるのであれば、その状態を一定時間継続して、熱に弱い細菌を死滅させることができるのではないですか。
答	熱に弱い細菌を殺すことはできると思います。
	ただ、箇所によっては、温度が上がりきらない部分もあるので、その部分に菌が入り込んでしまった場合には、菌を殺すことができる温度まで上がらず、その部分の菌を殺すことができずに残ってしまうこともあると思います。
問	温度が上がりきらない箇所というのは、どの部分ですか。
答	熱伝導が悪いシリコンゴムを使っているガスケット、のぞき窓の緩衝材、サイクロンと、同じく熱伝導が悪いシリコンスポンジを枠に使っているマンホール部分などです。
問	なぜ、それらの部分の温度が上がりきらないと言えるのですか。
答	シリコン素材の熱伝導が悪いからです。
問	それらの部分の温度がどのくらいになるのか計測したり、実験したりしたことはありましたか。
答	ありません。
問	そうすると、それらの部分の温度が上がりきらないというのは、シリコン素材の熱伝導が悪いので、おそらく温度が上がらないだろうという推測ですか。
答	そうです。
問	入口温度で250℃、出口温度で100℃の場合、それらの部分の温度は

三
二
一

どのくらいになりますか。
答 計測や実験をしたことがないのでわかりません。
問 入口温度で250℃で、熱風だけを機械内部に送り込む運転を一定時間継続した場合、機械内部の湿度はどうなりますか。
答 それだけ高温であれば、機械内部はかなり乾燥した状態になり、一定時間継続すれば、機械内部の湿度は概ね一定になります。
問 大川原化工機株式会社では、これまで、噴霧乾燥器の内部の温度がどのくらいになるかを計測したり、実験したりしたことはありましたか。
答 30年くらい前に、私が試験室にいた頃、試験用に製造した「OD-22G」という機種 of 噴霧乾燥器を使って、機械内部の温度のばらつきを確認するために、何か所かの機械内部の温度を計測したことがありましたが、私が知る限りでは、その1回だけで、それ以降、現在まで、噴霧乾燥器の機械内部の温度がどのくらいになるかを計測したり、実験したりしたことはありませんでした。
30年くらい前に計測した時は、機械内部の熱風のばらつきで、製造する製品にもばらつきが出てしまうため、熱風が均一に回っているかを確認するために、機械内部の何か所かの温度を計測しました。
ただ、その計測の結果、あまり意味のあるデータをとることができませんでした。
その後も、そのような計測や実験をしなかったのは、あまり意味のあるデータをとることができなかったからだと思います。
問 今日、検察庁に来るに当たって、大川原化工機株式会社内部の方から何か言われましたか。

三
二
一

答 昨日、私と同じエンジニアリング部に所属する[]から、レクチャーがありました。

問 []さんから、どのようなレクチャーがありましたか。

答 検事らが、どのような位置関係で座っていて、こういうことを聞かれると思うというようなことを説明されました。

問 どういうことを聞かれると説明されましたか。

答 滅菌・殺菌が重要になっているので、そのことを聞かれると思うと言われました。

問 その点について、ほかに何か言われましたか。

答 今、裁判になっている大川原社長、相嶋さん、島田さんの3人が、当社の噴霧乾燥器では、滅菌・殺菌はできないと裁判で主張すると言われました。

問 その主張に合わせて話をしてほしいと言われたのではないですか。

答 そうは言われていません。

供述人の目の前で、上記のとおり口述して録取し、読み聞かせ、かつ、閲読させたところ、誤りのないことを申し立て、末尾に署名押印した上、各ページ欄外に押印した。

前 同 日

東京地方検察庁

検察官 検事

二瓶祐司

検察事務官

平 谷 香 穂

検 察 庁